

小学校三年

熊本県学力調査「ゆうチャレンジ」話すこと・聞くこと

この音声問題は、小学校第三学年国語問題の冒頭に放送するものです。

はじめに、小学校三年国語「話すこと・聞くこと」にチャレンジしましょう。

今から一回だけ問題を放送します。よく聞いて、あとの問題に答えてください。問題用紙は開かなくてください。聞いていて大切だと思うことは、表紙のあいているところにメモを取りましょう。

まりさんの学級では、「うれしかったこと」という題で、スピーチをしています。あなたも、学級の一員になったつもりで、まりさんのスピーチを聞きましょう。

先生

それでは、「うれしかったこと」のスピーチを始めます。まりさん、おねがいします。

まり

はい。わたしのうれしかったことは、お父さんに「ありがとう」と言われたことです。理由は、わたしも家族のためになっていると思ったからです。

わたしのうちでは、牛を五十頭育てています。牛の世話は、家族みんなでしています。お父さんとお母さんは、毎朝五時に起きて、まず、牛にえさをやります。そのときに、お父さんは、牛たちの顔の様子を見て、元気かどうか確かめます。次に、牛のおちちをしぼります。それから、牛を育てている小屋の掃除をしたり、赤ちゃん牛にミルクをやったりします。赤ちゃん牛にミルクをやるのは、お母さんとわたしの仕事です。その後、お父さんとおじいちゃん、近くの草原に牛のえさになる草を切りに行きます。お父さんは、牛の世話は大変だけど、牛は家族と同じだから、毎日が楽しいと言っています。わたしも、えさをやったり、牛を育てている小屋の掃除をしたりして、お手伝いをしています。

お父さんは、今朝も、わたしがミルクをやる手伝いをしたとき、「ありがとう」と言ってくれました。これが、わたしのうれしかったことです。

先生

まりさん、ありがとうございました。では、感想はありませんか。はい。ひろしさん。

ひろし

はい。まりさんは、毎日、家の手伝いをしていて、みんなのためになっているから、「ありがとう」と言われたんだと思います。ぼくは、この前、一年生と遊んだときに、「おにいちゃん」と呼ばれてうれしかったことを思い出しました。

先生

なるほど。一年生にとって、ひろしさんは頼りになるおにいちゃんなのでしょうね。ほかにはありませんか。はい。まゆみさん。

まゆみ

はい。わたしは・・・。

まだ、感想の発表は続きますが、放送はこれで終わりです。

それでは、問題用紙を開いて始めてください。